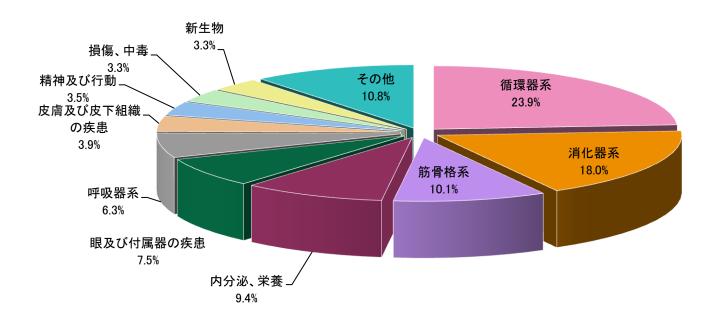
件数の構成割合をみると、循環器系の疾患23.9%(対前年0.2ポイント減)、消化器系の疾患18.0%(対前年0.1ポイント増)及び筋骨格系及び結合組織の疾患10.1%(対前年0.1ポイント増)が上位を占めています。

平成27年5月診療分(国保+後期) ※国保には、国保組合も含む。

【構成割合】

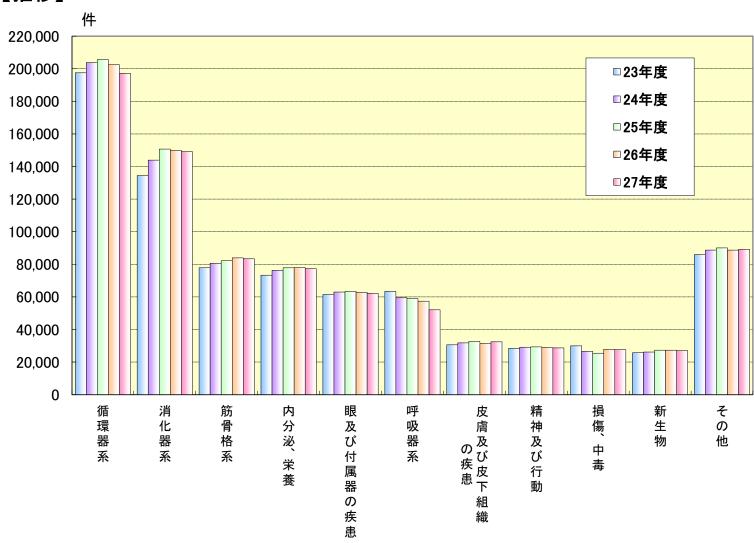


大 分 類	件 数	大 分 類	件数
循環器系の疾患	197,205	皮膚及び皮下組織の疾患	32,398
消化器系の疾患	149,100	精神及び行動の障害	28,661
筋骨格系及び結合組織の疾患	83,355	損傷、中毒及びその他の外因の影響	27,565
内分泌、栄養及び代謝疾患	77,256	新生物	26,957
眼及び付属器の疾患	62,169	その他	89,160
呼吸器系の疾患	52,042	計	825,868

平成27年5月診療分(国保+後期)

※国保には、国保組合も含む。

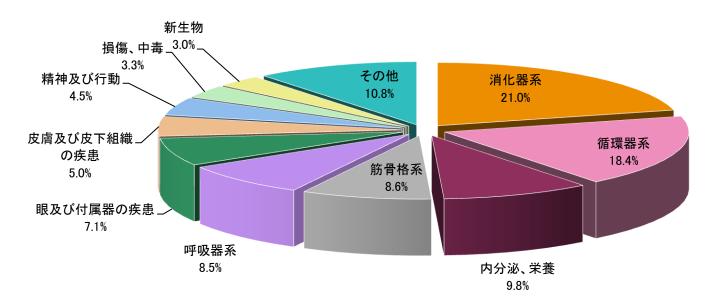
【推移】



件数の構成割合をみると、消化器系の疾患21.0%(対前年0.2ポイント増)、循環器系の疾患18.4%(対前年0.2ポイント減)及び内分泌、栄養の疾患9.8%(対前年増減なし)が上位を占めています。

平成27年5月診療分(国保) ※国保組合も含む。

【構成割合】

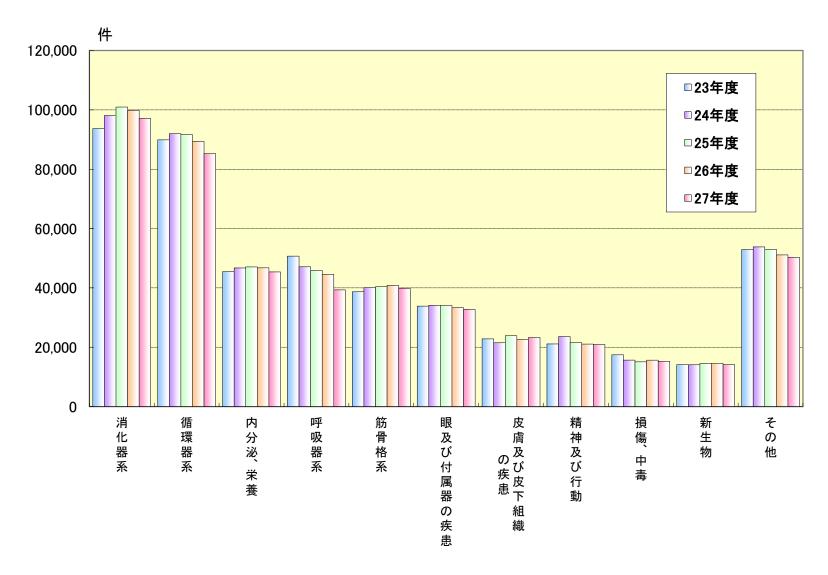


大 分 類	件 数	大 分 類	件数
消化器系の疾患	97,112	皮膚及び皮下組織の疾患	23,273
循環器系の疾患	85,252	精神及び行動の障害	20,911
内分泌、栄養及び代謝疾患	45,378	損傷、中毒及びその他の外因の影響	15,262
筋骨格系及び結合組織の疾患	39,826	新生物	14,129
呼吸器系の疾患	39,326	その他	50,273
眼及び付属器の疾患	32,717	計	463,459

平成27年5月診療分(国保)

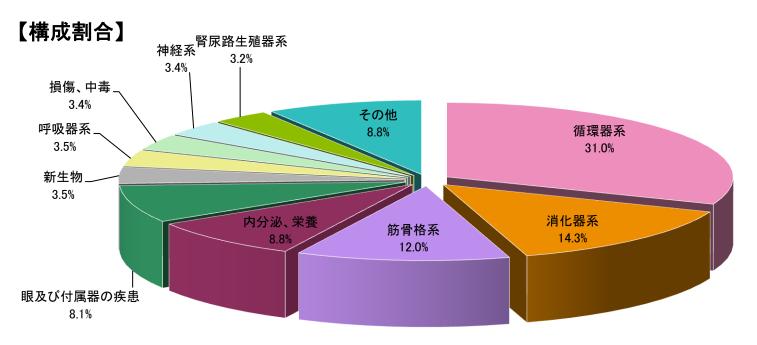
※国保組合も含む。

【推移】



件数の構成割合をみると、循環器系の疾患31.0%(対前年0.5ポイント減)、消化器系の疾患14.3%(対前年増0.3ポイント増)及び筋骨格系及び結合組織の疾患12.0%(対前年増減なし)が上位を占めています。

平成27年5月診療分(後期)



大 分 類	件 数	大 分 類	件 数
循環器系の疾患	111,953	呼吸器系の疾患	12,716
消化器系の疾患	51,988	損傷、中毒及びその他の外因の影響	12,303
筋骨格系及び結合組織の疾患	43,529	神経系の疾患	12,165
内分泌、栄養及び代謝疾患	31,878	腎尿路生殖器系の疾患	11,748
眼及び付属器の疾患	29,452	その他	31,849
新生物	12,828	計	362,409

平成27年5月診療分(後期)

【推移】

